

平成18年度国立大学法人東京海洋大学第2回教育研究評議会議事要録

日 時 平成18年5月9日（火）15時～18時08分

場 所 越中島会館セミナー室（3）（越中島地区）

出席者 高井学長、岡本理事、刑部理事、今津理事、松山海洋科学部長、藤田海洋工学部長、竹内海洋科学技術研究科長、松下附属図書館長、上村評議員、渡邊評議員、庄司評議員、鶴田評議員、小池評議員

陪席：渡部事務局長

事務担当者：中川総務部長、鈴木財務部長、鈴木学務部長ほか事務関係者

議 事

審議事項

1 東京海洋大学全学委員会規則等の制定について

事務局から、資料1により全学委員会規則等の制定について説明があり、審議の結果、一部文言を適正な表現に修正することとし、承認した。

2 名誉教授の称号授与について

松山海洋科学部長及び藤田海洋工学部長から、資料2「名誉教授の称号授与について」により称号授与候補者について説明があり、審議の結果、原案どおり7名に名誉教授の称号を授与することを承認した。

なお、学長から、今年度以降の名誉教授の称号授与について、年度内に審査及び決定を行いたい旨の提案があり、承認した。

3 特任教員規則について

事務局から、資料3により国立大学法人東京海洋大学特任教員規則（案）について説明があり、審議の結果、一部文言を適正な表現に修正することとし、承認した。

4 社会貢献ポリシー案について

刑部理事から、資料4により国立大学法人東京海洋大学社会貢献ポリシー（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 教員選考基準について

事務局から、資料5により東京海洋大学教員選考基準（案）について説明があり、今後、各学部教授会等に諮り、最終的に本評議会で決定することとした。

報告事項

1 非常勤研究員取扱要項について

事務局から、資料6により国立大学法人東京海洋大学非常勤研究員取扱要項を制定した旨の報告があったが、特別研究員等との整合性等を含めて全学人事委員会において再度検討することとなった。

2 東京海洋大学発ベンチャーの用語・呼称について

刑部理事から、資料7により東京海洋大学発ベンチャーの用語・呼称について報告があった。

3 鯨ギャラリー感謝状贈呈について

事務局から、資料8により鯨ギャラリー感謝状贈呈について報告があった。

4 全学委員会等報告について

全学委員会等で、課題、問題等になっていることについて、以下のとおり報告があった。

（学長）

全学人事委員会

- ・ 再雇用制度について
- ・ 事務系人事小委員会の設置について
- ・ 教員制度について
- ・ 学長裁量定員による教員の採用について

（岡本理事）

留学生委員会

全学教育委員会

学生支援委員会

- ・ 学生の懲戒処分について

(刑部理事)

- ・ 社会連携推進共同研究センターについて

(今津理事)

- ・ 水先人の養成について

5 第2回役員会議題について

学長から、5月12日に開催する第2回役員会での議題について報告があった。

6 その他

- ・ 職員の懲戒処分について

事務局から、職員2名の懲戒処分について報告があった。

以上